

# RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 豊洲フォレシア  
ルネサス エレクトロニクス株式会社

問合せ窓口 <https://www.renesas.com/jp/ja/support/contact/>

製品分類	MPU & MCU	発行番号	TN-RA*-A0034A/J	Rev.	第1版
題名	RA6M1 グループ、RA6M2 グループ、RA6M3 グループ、RA6T1 グループ、SPI データコントロールレジスタ (SPDCR) のビット情報修正		情報分類	技術情報	
適用製品	RA6M1 グループ RA6M2 グループ RA6M3 グループ RA6T1 グループ	対象ロット等  すべて	関連資料	Renesas RA6M1 グループ ユーザーズ マニュアル ハードウェア編 Rev1.00 Renesas RA6M2 グループ ユーザーズ マニュアル ハードウェア編 Rev1.00 Renesas RA6M3 グループ ユーザーズ マニュアル ハードウェア編 Rev1.00 Renesas RA6T1 グループ ユーザーズ マニュアル ハードウェア編 Rev1.00	

SPI データコントロールレジスタ (SPDCR) の SPBYT ビットに関する記述を修正します。

・修正前 例：RA6M1

## SPI データコントロールレジスタ(SPDCR)

### SPBYT ビット(SPI バイトアクセス設定)

本ビットは、SPI データレジスタ(SPDR)にアクセスする際のデータ幅を設定するのに使用します。

SPBYT = 0 の場合、SPDR へのアクセスにはワードアクセスまたはハーフワードアクセスを使用してください。SPBYT = 1 (この場合 SPLW は無効)の場合、SPDR へのアクセスにはバイトアクセスを使用してください。

SPBYT = 1 の場合、SPI コマンドレジスタ n(SPCMDn)の SPI データ長ビット(SPB[3:0])を 0 ビットに設定してください。SPB[3:0] を 9 ~ 16、20、24 または 32 ビットに設定した場合、その後の動作は保証されません。

・修正後

## SPI データコントロールレジスタ(SPDCR)

### SPBYT ビット(SPI バイトアクセス設定)

本ビットは、SPI データレジスタ(SPDR)にアクセスする際のデータ幅を設定するのに使用します。

SPBYT = 0 の場合、SPDR へのアクセスにはワードアクセスまたはハーフワードアクセスを使用してください。SPBYT = 1 (この場合 SPLW は無効)の場合、SPDR へのアクセスにはバイトアクセスを使用してください。

SPBYT = 1 の場合、SPI コマンドレジスタ n(SPCMDn)の SPI データ長ビット(SPB[3:0])を **8** ビットに設定してください。SPB[3:0] を 9 ~ 16、20、24 または 32 ビットに設定した場合、その後の動作は保証されません。